

防水工事の際に建物の構造や施工環境に対応し効率のよい工法の提案や新しい工法の思案を続け、工期の短縮を図った手嶋さん。現場で作業する職人さんがどうしたら1番施工性がよいか、耐久性・美観を真っ先に考え、「全力でクラインアントの要望に応える」ことを第一に考えて仕事に取り組んでいます。若手メンバー12~13人の指揮をするなど技術や実技指導をおこない、新手法を業界に広めるために尽力されています。社内外から更に信頼していただけるように防水技能工として、より高い技術レベルを目指して熱心に技術研究を取り組んでいます。



見在建設中の久留米シティプラザにも! 鳥さんの技術が活かされています。